

公益社団法人 日本臨床細胞学会
2017年度 第1回理事会議事録

日 時：2017年4月22日(土) 11時20分～13時20分

場 所：TKP 東京八重洲カンファレンスセンター ホール7C (7階)

役員総数： 39名 (理事 39名, 監事 3名)

出席総数： 理事 32名, 監事 1名

(理事長) 青木大輔 (副理事長) 紀川純三, 越川卓, 植田政嗣, 佐藤之俊
(理事) 池田徳彦, 石井保吉, 伊藤潔, 伊藤仁, 稲山嘉明, 井上健, 榎本隆之, 岡本愛光,
小田瑞恵, 加来恒壽, 加藤久盛, 川本雅司, 小松京子, 齋藤豪, 白石泰三, 竹島信宏,
寺本勝寛, 長尾俊孝, 羽場礼次, 平井康夫, 広岡保明, 藤井多久磨, 前田一郎, 森井英一,
森谷卓也, 八重樫伸生, 山城勝重, 横山正俊

(監事) 長谷川壽彦

(総務委員会幹事) 垣花昌俊, 富永英一郎, 星利良, 町田知久, 山下博

(細胞診専門医会会長) 土屋眞一

(教育研修に関わるガイドライン検討ワーキンググループ委員長) 杉山裕子

欠席者： (理事) 落合和彦, 小西登, 生水真紀夫, 内藤善哉, 中村直哉, 横山繁生

(監事) 長村義之, 佐々木寛

(総務委員会幹事) 柿沼廣邦, 所嘉朗, 丸田淳子

(制度審議委員陪席) 北村隆司, 平田哲士

(会計士) 中田ちず子

議長選出の議：本学会定款第33条に則り, 池田徳彦総務委員長が議長となった。

議長は定款第34条に則って, 理事総数の過半数(32名)の出席により定数を満たしたので本法人の理事会が成立した旨を述べた。

議事録署名人選出：定款35条に則り, 議事録署名人は理事長並びに監事3名とすることが確認された。

理事長挨拶：青木大輔

1. 理事長報告：青木大輔

2017年度の第1回の理事会であり, 私の現理事長としての最後の理事会となる。今回の理事会は本学会にとって大切な春期大会・秋期大会の準備状況の報告を頂くとともに, 公益社団法人として最も大切な総会にかける議決事項を承認して頂かなくてはならない。こ

の点について十分な理解を賜りたいと思う。この理事会を通らずに総会の議決事項にはなり得ない。この理事会での承認後、本学会の会員に総会の議決事項についての通知を出すため、慎重な審議をよろしく願いたい。

2. 副理事長報告

紀川純三：学術、編集、国際交流、IAC を所管している。前回の理事会にて話があったように学術委員会 内藤善哉委員長が病気療養中であるが、学術委員会においては学会のあり方についてを肅々と進めていきたい。学会運営についても様子をみていきたい。私にとって今回が最後の理事会である。本当に長い間ありがとうございました。改めて御礼を申し上げる。

越川 卓：認定試験、検査士、教育を所管している。各種委員会の活動内容は、前回の理事会について報告した通りである。私にとっても今回が最後の理事会である。この場をかりて皆様に御礼を言いたい。長い間、本当にありがとうございました。これからの本学会のさらなる発展をお祈りする。

植田政嗣：細胞診専門医制度改革を進めている。2017 年・2018 年度も引き続き進めていく。よろしく願い致します。日本専門医機構が開設されて、かなりの時間が経過している。既に基盤領域 19 学会と、サブスペシャリティ学会内科系 13 学会、外科系 4 学会については承認済みで、これらの領域、とくに基盤学会の新しい専門医研修プログラムについては、来年度からの実行に向けて、かなり修正し、会議が行われていると聞いている。しかし、本学会を含む未承認領域のサブスペシャリティ専門学会の認証については、議論には挙がっているものの、未だ具体的にアナウンスされる段階には至っていないのが現状である。このため、本学会の認証までには長期経過が予測されるが、新しい専門医制度に対応出来るように、従来の制度から新しい専門医制度、特に資格更新制度の改革を行ったので順次行って行きたい。関連委員会とともに作業を進めながら、特に、専門医あり方委員会の新しい委員長に森井英一理事が就任することが決定しており、そちらの方で brush up の作業を進めて頂きたいと思う。

佐藤之俊：総括、財務、渉外を所管している。昨年度は 2017・2018 年度の理事候補選挙委員会の委員長を拝命し、2017・2018 年度の理事候補を決定したことを報告する。2017・2018 年度も引き続き総括、財務、渉外についての活動を行っていくので、今後もよろしく願い致します。

3. 第 58 回(2017 年)春期大会準備状況 (植田政嗣 副理事長)

会期：2017 年 5 月 26 日(金)-28 日(日)

会場：大阪国際会議場

4. 第 56 回(2017 年)秋期大会準備状況 (加来恒壽 理事)

会期：2017年11月18日(土)-19日(日)

会場：福岡国際会議場

5. 第59回(2018年)春期大会準備状況(斎藤豪 理事)

会期：2018年6月1日(金)-3日(日)

会場：ニトリ文化ホール・ロイトン札幌

6. 第57回(2018年)秋期大会準備状況(中村直哉 理事, 代理 伊藤仁 理事)

会期：2018年11月17日(土)-18日(日)

会場：神奈川 パシフィコ横浜

7. 第60回(2019年)春期大会準備状況:(内藤善哉 理事, 代理 土屋眞一 細胞診専門医会
会長)

会期：2019年6月7日(金)-9日(日)

会場：京王プラザ

内藤 理事より、病氣療養中のため大会長を辞退するとの申し入れがあったことが報告された。審議の結果、次回の理事会にて2019年の秋期大会長と同時に春期大会長を決定することとなり、3月に承認された学術集會会長応募用紙を用いて再公募を行うことが決定した。

8. 審議事項および議決結果

1 2016年度事業報告案について

資料に沿って平成2016年度の事業報告案についての説明があり、詳細に審議した結果、4.学術集會等を通じた教育の普及および広報の項にThe 19th International Congress of Cytology(ICC2016)の開催について記載されていないことが指摘され、1)第57回春期大会と2)第55回秋期大会の間に、ICC2016について加筆することを前提に、満場一致でこれを承認した。

2 2016年度決算案について

資料に沿って2016年度決算案についての報告があり、詳細に審議した結果、全員異議なくこれを承認した。

3 2017年、2018年度理事候補、監事候補および顧問候補について

2017年、2018年度の顧問候補として長村義之氏が推薦され、満場一致で承認された。監事候補として佐々木寛氏、土屋眞一氏、長谷川壽彦氏の3名が推薦され、満場一致で承認された。理事長推薦理事候補として稲山嘉明氏、九島巳樹氏、寺本勝寛氏、広岡保明氏の4名が推薦され、全員一致で承認された。上記候補に加え、理事候補選挙により選出された、青木大輔氏、池田徳彦氏、石井保吉氏、板持広明氏、伊藤潔氏、伊藤仁氏、井上健氏、植田政嗣氏、榎本隆之氏、小笠原利忠氏、岡本愛光氏、小田瑞恵氏、加来恒壽氏、加藤久盛氏、川本雅司氏、小松京子氏、斎藤豪氏、佐藤之俊氏、生水真紀夫氏、白石泰三氏、竹島信宏氏、都築豊徳氏、内藤善哉氏、長尾俊孝氏、中村直哉氏、羽場礼次氏、藤井多久磨氏、前田一郎氏、三上芳喜氏、森井英一

氏，森谷卓也氏，八重樫伸生氏，山城勝重氏，横山正俊氏，の計38名を理事候補とすることが全員一致で承認された。

また，先に承認された，2016年度事業報告案および2016年度決算案とともに本理事会で承認された顧問候補，監事候補，および理事候補について2017年度社員総会の議案とし，書面および電磁的方法による委任状を含めた議決を行うことが満場一致で承認された。

4 2017年度名誉会員候補および功労会員候補について

資料に沿って2017年名誉会員および功労会員候補一覧が提示され，次期監事候補以外を名誉会員および功労会員候補に推戴することが満場一致で承認された。なお，各名誉会員候補および功労会員候補につき一人ずつ諾否を伺うこととした。

5 2017年，2018年度委員会構成について

資料に沿って2017年，2018年度の各委員会の委員長候補および担当理事候補一覧が提示された。委員長および担当理事については次回の理事会で正式に決定される予定となっていることが確認された。

6 その他

1) 分子生物学的分野のワーキンググループの設置について

前年度の秋期大会時の理事会にて提案された分子生物学的分野のワーキンググループについて，森井英一理事をワーキンググループ長として設置することが満場一致で決定した。

2) 総会招集資料について

資料に沿って総会招集資料案が提示され，確認・協議し，いくつかの点を修正することを前提に，満場一致でこれを承認した。

3) 総会運営について

総会の進行手順に関し，定款の第4章第18条にて「理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては，各候補者ごとに第1項の決議を行わなければならない」と定められていること，これを基に総会進行を行うことが確認された。

4) 計理委員会：報酬等の支給および支出基準要綱の改定について

計理委員会 岡本愛光委員長より，資料に沿って「報酬等の支給および支出基準要綱」の改定案が提示され，審議の結果，全員異議なく承認した。

5) 教育研修に関わるガイドライン検討ワーキンググループ：活動経緯について


教育研修に関わるガイドライン検討ワーキンググループ 杉山裕子委員長より，従来の「細胞診専門医研修ガイドライン」が「細胞診専門医教育研修要綱」に改称され2016年度第4回理事会にて承認後，細胞学会のホームページに掲載され，会員にもメールにて周知されたことが報告された。また，今回の理事会をもってワーキンググループが終了することが報告された。


閉会の挨拶： 紀川純三 副理事長

以上を以って本理事会の議題が終了し、2017年度第1回理事会を終了した。

2017年 6月 19日

この議事録が正確であることを証します。

理事長 青木大輔 

監事 長谷川壽彦 

監事

監事